

水源の状況と天候の見通し

(8月～10月)

1	東海地方の天候（7月）	1
2	ダム地点の降水量（7月）	1
3	水源の状況と天候の見通し.....	2
	（1）水源の状況.....	2
	（2）東海地方の3か月予報（8月～10月）	4

令和元年8月2日

(公財) 愛知・豊川用水振興協会

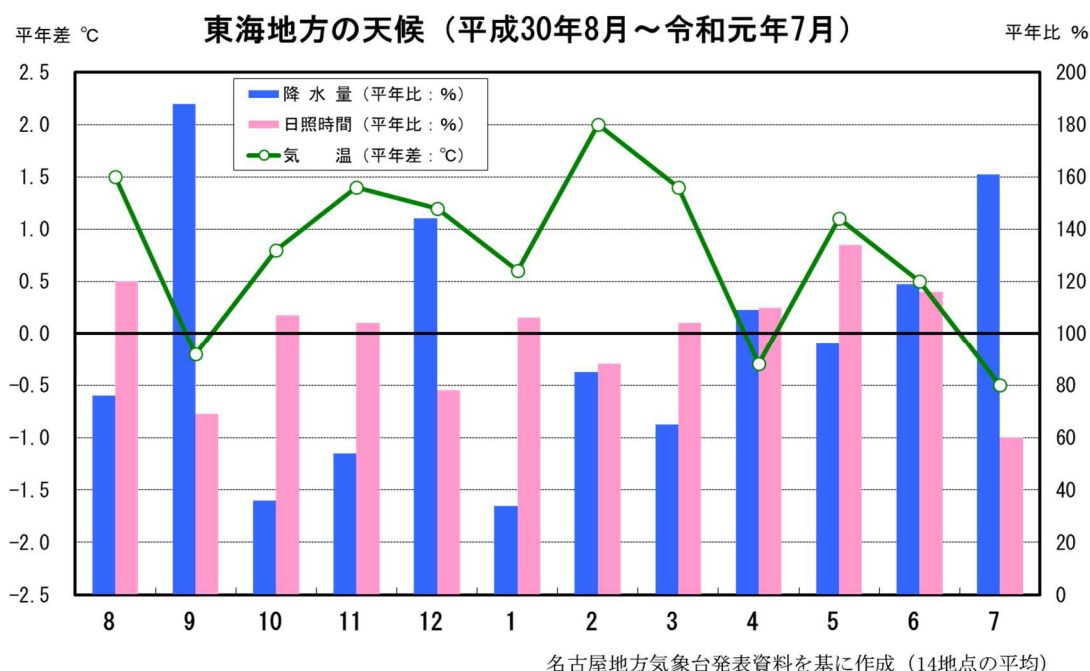
<http://www.aitoyo.or.jp/>

1 東海地方の天候(7月)

日本付近に梅雨前線が停滞しやすく、曇りや雨の日が多くなり、梅雨前線の活動が活発となって大雨となった日もありました。ぐずついた天気が続いたため、日照時間はかなり少なくなり、冷涼な空気に覆われた影響もあって、月の中頃は気温の低い日が続きました。なお、東海地方は7月28日ごろ梅雨明け(速報値)したとみられます。

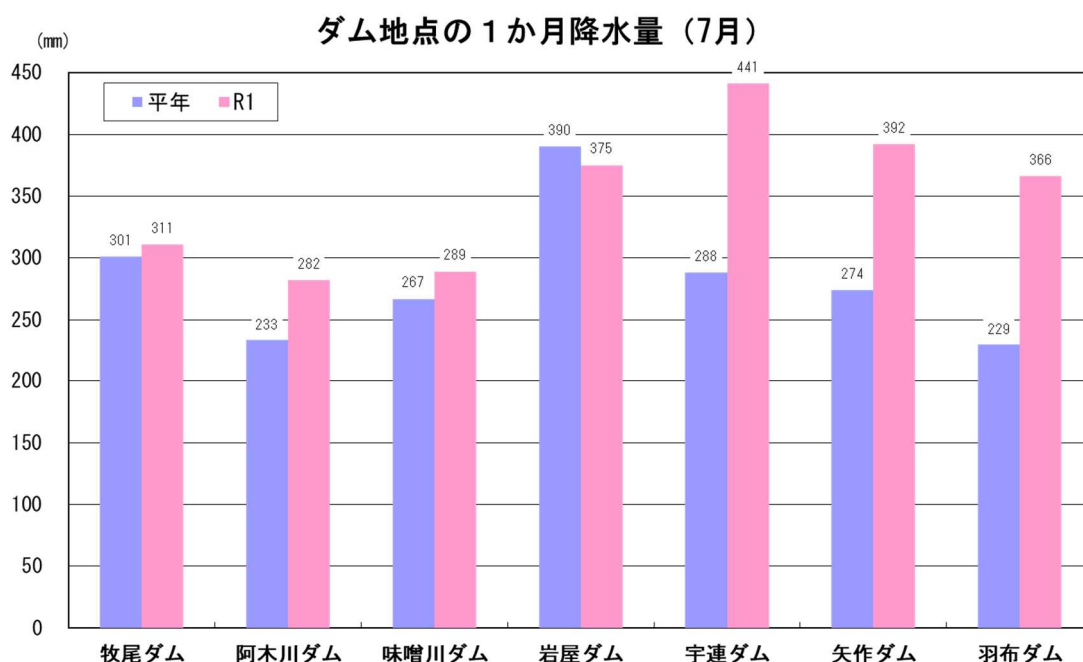
月平均気温は「低い」、月降水量は「多い」、月間日照時間は「かなり少ない」となりました。

(名古屋地方気象台 令和元年8月1日発表資料を基に作成)



2 ダム地点の降水量(7月)

ダム地点の1か月の降水量は、7地点の平均で平成比124%となりました。



3 水源の状況と天候の見通し

(1) 水源の状況

令和元年7月31日現在のダム貯水率は、次表のとおりです。
当協会のホームページにおいて、以下の情報を掲載していますので、ご覧ください。

「あいとよネット」で検索
(<http://www.aitoyo.or.jp/>)

★ダム貯水量曲線

★水源の状況と天候の見通し(3か月予報) [月1回更新]

木曽川、豊川、矢作川水系のダム貯水率

R1.7.31

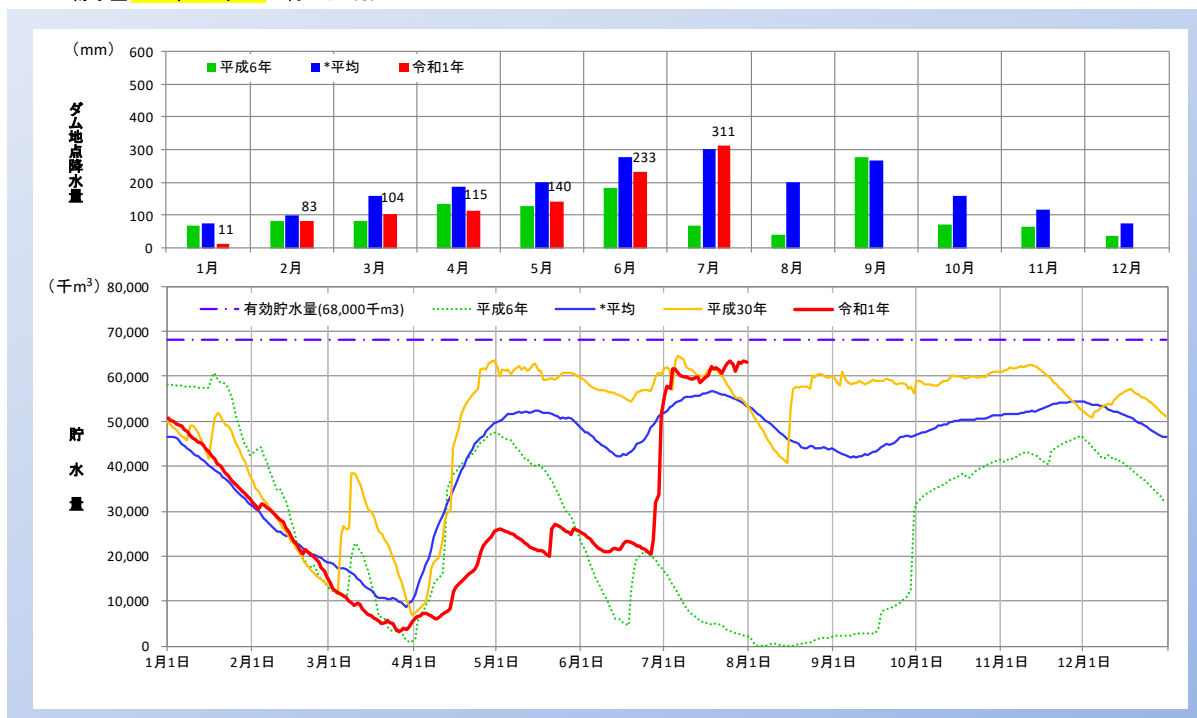
水 源	利水容量 (千m3)	貯 水 量 (千m3)	貯水率 (%)	平年貯水率 (%)	平年との差 (%)
木曽川水系					
牧尾ダム	68,000	63,051	92.7	78.6	+ 14.1
阿木川ダム	22,000	22,000	100.0	92.0	+ 8.0
味噌川ダム	31,000	31,000	100.0	97.9	+ 2.1
岩屋ダム	61,900	61,900	100.0	95.9	+ 4.1
豊川水系					
宇連ダム	28,420	28,202	99.2	83.4	+ 15.8
豊川用水全体	51,820	50,685	97.8	85.6	+ 12.2
矢作川水系					
矢作ダム	50,000	41,100	82.2	82.1	+ 0.1
羽布ダム	18,461	17,642	95.6	81.3	+ 14.2

注) 貯水率は、当日の24時(木曽川・豊川)または9時(矢作川)の値
貯水量曲線は、ホームページに掲載

<http://www.aitoyo.or.jp/tyosui.html>

牧尾ダムの貯水量曲線

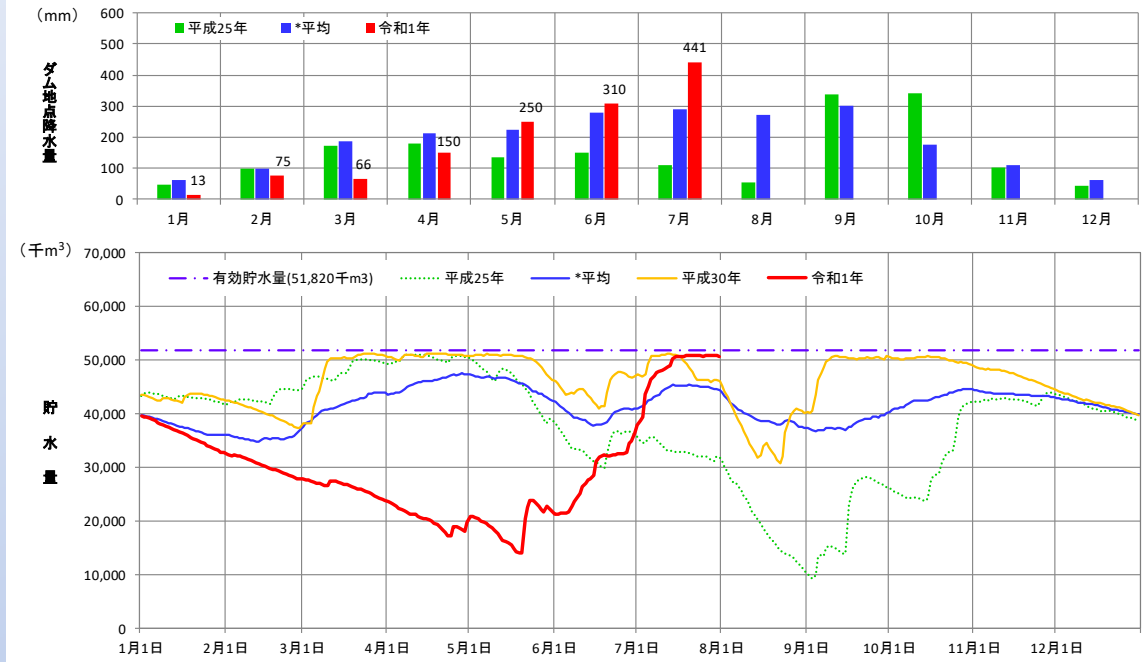
貯水量 **63,051 千m3** 7月31日 現在



*平均: 昭和37年1月から平成30年12月
(データ提供: 独立行政法人水資源機構愛知用水総合管理所URL <http://www.water.go.jp/chubu/aitoyosui/>)

豊川用水全体の貯水量曲線

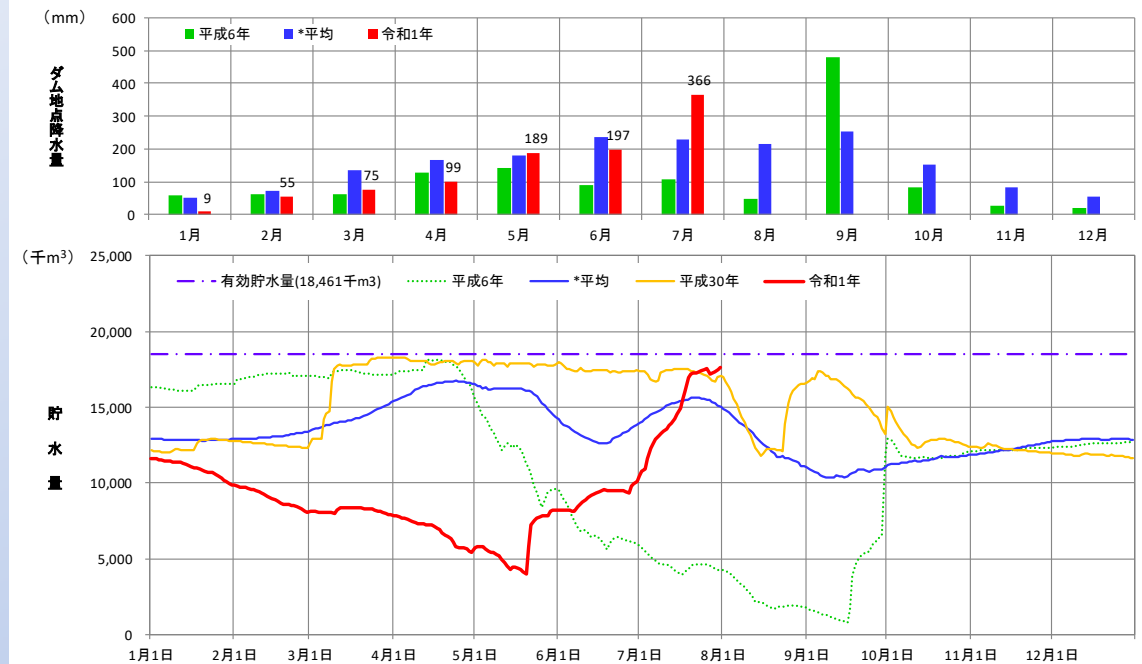
貯水量 **50,685 千m³** 7月31日 現在



*平均: 平成14年4月から平成30年12月 (雨量は昭和43年4月から平成30年12月)
 (データ提供: 独立行政法人水資源機構豊川用水総合事業部URL <http://www.water.go.jp/chubu/toyokawa/>)

羽布ダムの貯水量曲線

貯水量 **17,642 千m³** 7月31日 現在



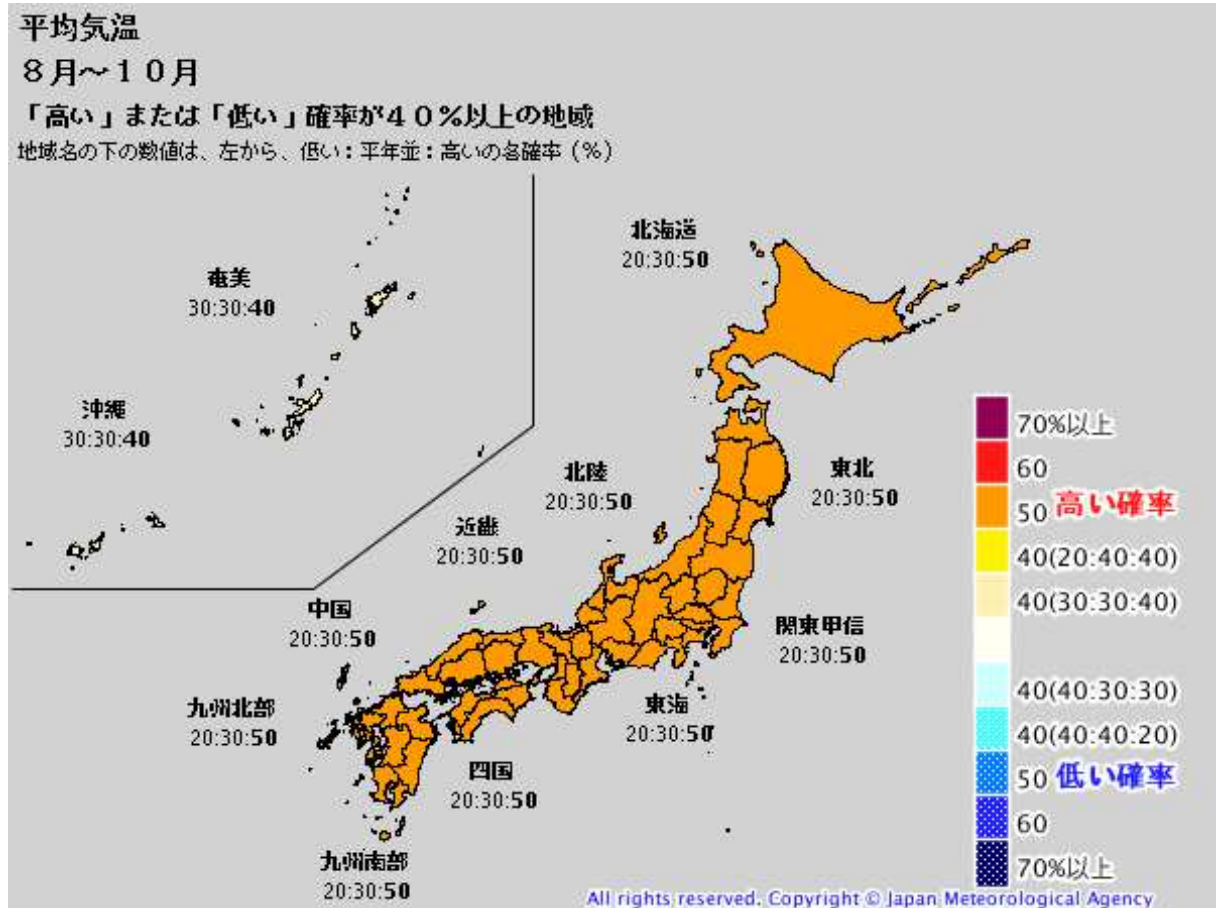
*平均: 昭和39年1月から平成30年12月
 (データ提供: 愛知県西三河農林水産事務所用水管理課)

(2)東海地方の3か月予報(8月~10月)

(名古屋地方気象台 令和元年7月24日発表資料を基に作成)

① 気温

東海地方の3か月全般(8月~10月)の平均気温は、下図のように、低い確率が20%、平年並が30%、高い確率が50%の予報となっています。

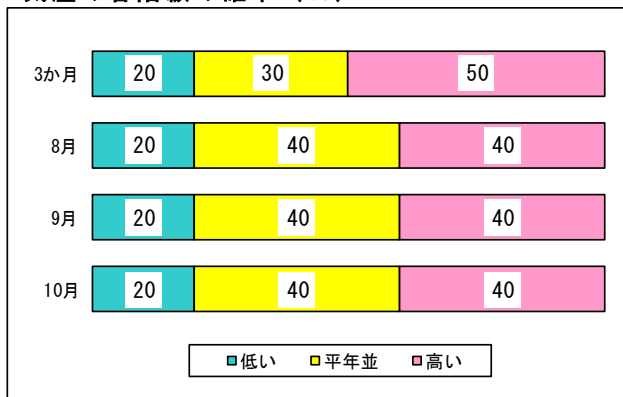


同様に、8月から10月までの月別予報は、下図左のとおりです。

ここでは、気温の各階級の確率に応じて、それぞれの予報を下図右のように±5段階の等級に区分することとします。

この結果、気温は、3か月全般で[+3]、8月、9月、10月においては[+2]となります。

気温の各階級の確率 (%) (東海地方)

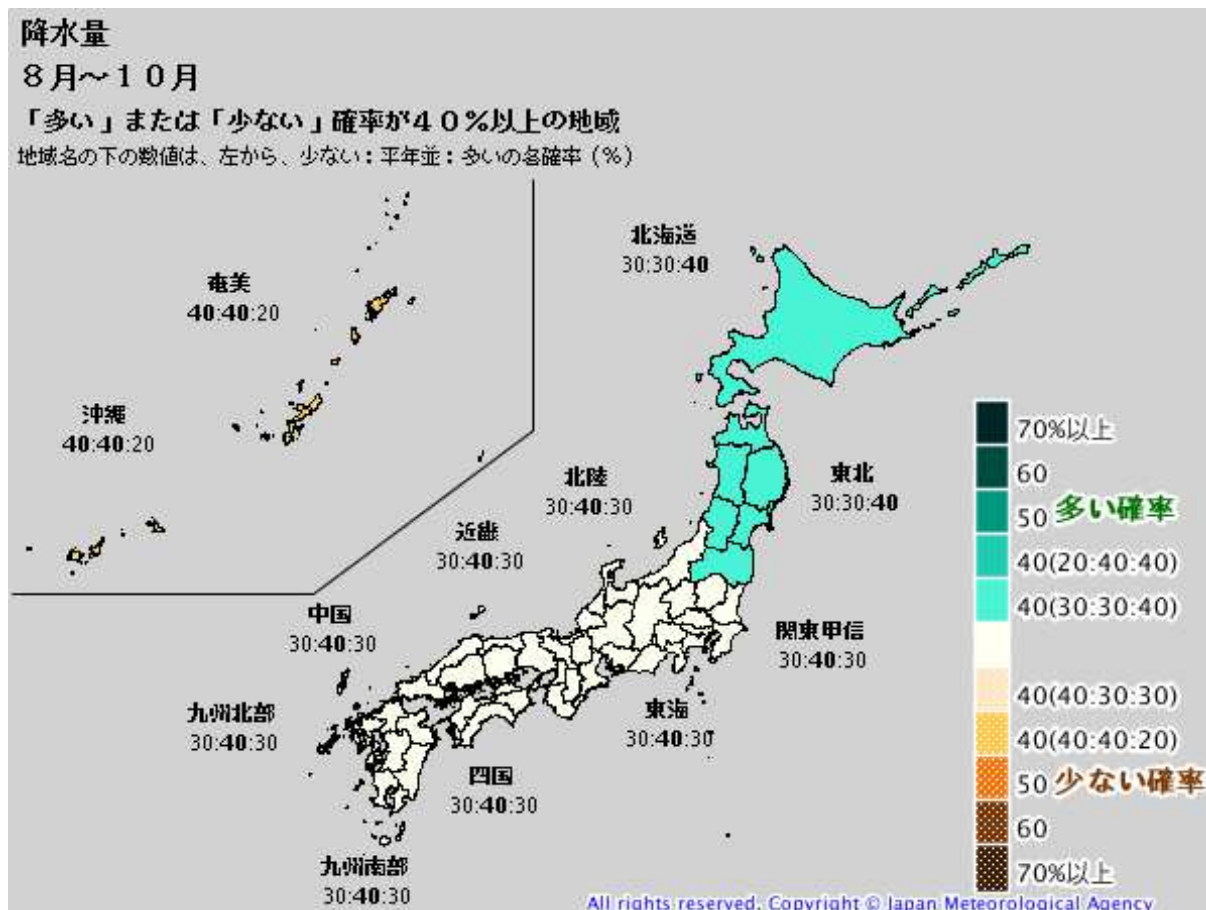


各階級の確率と等級 (東海地方)

気温	等級	予報確率	3か月	8月	9月	10月
+5	70以上	: : 70				
+4	60	: : 60				
+3	50 (高い確率)	: : 50	●			
+2	40(20:40:40)	20:40:40		●	●	●
+1	40(30:30:40)	30:30:40				
0						
-1	40(40:30:30)	40:30:30				
-2	40(40:40:20)	40:40:20				
-3	50 (低い確率)	50: : :				
-4	60	60: : :				
-5	70以上	70: : :				

② 降水量

東海地方の3か月全般（8月～10月）の降水量は、下図のように、少ない確率が30%、平年並が40%、多い確率が30%の予報となっています。

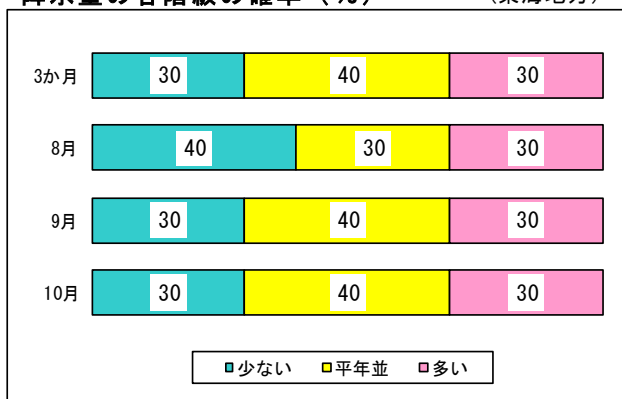


同様に、8月から10月までの月別予報は、下図左のとおりです。

ここでは、気温の各階級の確率に応じて、それぞれの予報を下図右のように±5段階の等級に区分することとします。

この結果、降水量は、3か月全般で[0]、8月は[-1]、9月と10月は[0]となります。

降水量の各階級の確率（%） (東海地方)



各階級の確率と等級 (東海地方)

降水量	等級	予報確率	3か月	8月	9月	10月
多い	+5	: :70				
	+4	: :60				
	+3	: :50				
	+2	20:40:40				
	+1	30:30:40				
0			●		●	●
少ない	-1	40:30:30		●		
	-2	40:40:20				
	-3	50: :				
	-4	60: :				
	-5	70: :				